

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている。

最終需要の動向をみると、公共投資は横ばい圏内で推移しているが、設備投資は前年を下回る動きとなっている。個人消費は厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている。住宅投資は弱めの動きとなっている。

こうした中、生産は一部に持ち直しの動きがみられている。雇用・所得環境は弱めの動きが続いている。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を下回った。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・横ばい圏内で推移

10月の公共工事請負金額は、県や市町村など全ての発注者で減少したため、大幅に増加していた前年を下回った（前年比▲38.8%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 8月	9月	10月
山形県	18.6	26.4	▲48.1	10.7	▲5.3	▲38.8

<資料>東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの(以下同じ)。

(2) 設備投資・・・前年を下回る動き

9月の建築着工床面積（民間非居住用）は、運輸業などは増加したものの、製造業や医療・福祉などが減少したため、全体では前年を下回った（前年比▲18.7%）。

こうした中、9月短観における2020年度の設備投資計画（全産業）は、製造業で下方修正されたことから、前年度を下回る計画となっている（前年度比▲1.3%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 7月	8月	9月
山形県	▲11.5	▲6.1	26.7	▲4.7	▲52.1	▲18.7

<資料>国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2020年9月山形短観） 前年度比、%

山形県	2018年度(実績)	2019年度(実績)	2020年度(計画)
全産業	3.2	▲22.6	▲1.3< ▲8.6>
製造業	▲9.0	▲27.1	▲6.5< ▲16.0>
非製造業	26.5	▲16.3	5.1< 1.1>

<資料>日本銀行山形事務所

< >内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費・・・厳しい状態にあるが、持ち直しの動きがみられている

9月の百貨店・スーパー販売(全店ベース)は、衣料品を中心に前年を下回った(前年比▲8.4%)。コンビニエンスストアは、外出者などの減少から前年を下回ったほか、ホームセンターも前年を下回った。ドラッグストアは、衛生用品が好調なことなどから前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2020年 1~3月	4~6月	7~9月	2020年 7月	8月	9月
全店	▲4.0	▲3.7	▲5.3	▲3.7	▲3.8	▲8.4
既存店	0.1	1.4	▲1.0	1.1	0.3	▲4.3

<資料>経済産業省

10月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を上回った(前年比34.3%)。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 8月	9月	10月
乗用車 合計	▲9.6	▲15.8	▲20.0	▲15.2	▲10.4	34.3
普通車	1.1	▲24.2	▲30.6	▲20.0	▲10.3	39.5
小型車	▲10.9	▲11.5	▲21.6	▲16.7	▲11.8	42.9
軽四輪	▲16.2	▲12.9	▲9.9	▲10.2	▲9.5	23.4

<資料>東北運輸局

この間、サービス消費での新型コロナウイルス感染症の影響は続いており、厳しい状態にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている。

(4) 住宅投資・・・弱めの動き

9月の新設住宅着工戸数は、持家が増加したものの、貸家と分譲が減少したことから、全体では前年を下回った(前年比▲23.6%)。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 7月	8月	9月
山形県	▲35.6	▲19.5	▲42.6	▲0.2	7.4	▲23.6
持家	▲17.9	6.8	▲17.3	10.6	41.0	10.6
貸家	▲41.7	▲47.9	▲50.8	▲29.3	▲8.6	▲54.0
分譲	▲51.1	▲44.9	▲71.4	74.0	▲43.7	▲45.5

<資料>国土交通省

3. 生産・・・一部に持ち直しの動きがみられている

8月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲3.3%）。業種別には、情報通信機械、輸送機械など10業種で上昇したものの、はん用・生産用・業務用機械、化学など12業種で低下した。8月の在庫指数（季節調整済）は、前月を上回った（前月比0.5%）。

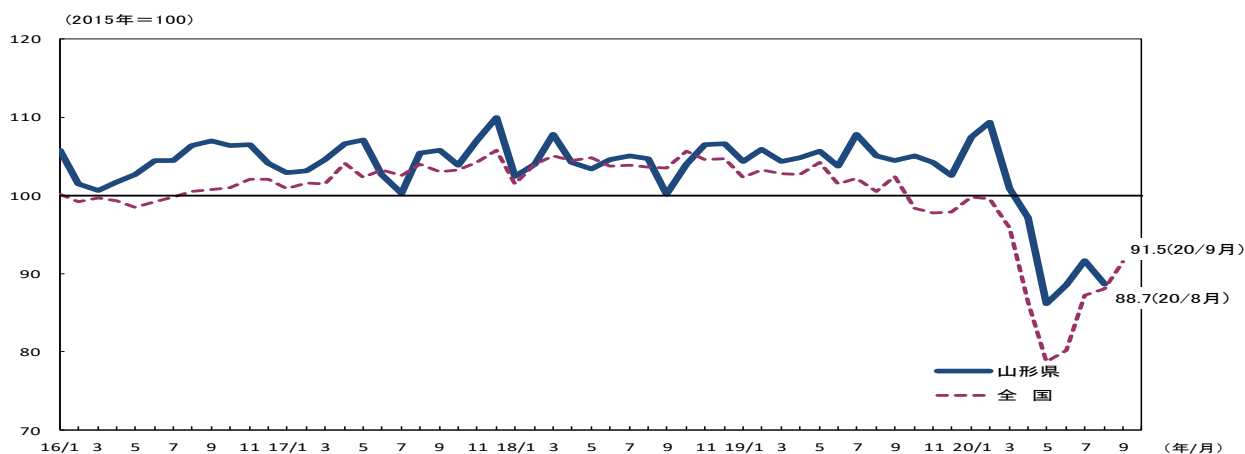
（図表7） 鉱工業指数

2015年基準

山形県		2019年 9月	12月	2020年 3月	2020年 6月	7月	8月
生 産	季節調整済前月比%	▲0.5	▲1.6	▲7.8	2.8	3.6	p ▲3.3
	原指数前年比%	6.6	▲0.6	▲1.8	▲11.7	▲16.4	p ▲16.9
在 庫	季節調整済前月比%	1.0	0.2	8.1	5.0	▲2.8	p 0.5
	原指数前年比%	7.7	7.0	7.8	9.5	4.0	p 5.7

〈資料〉 山形県

（図表8） 鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・弱めの動き

9月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.03倍となった。業種別の新規求人数は、新型コロナウイルス感染症の影響から、製造業や運輸・郵便、卸売・小売、宿泊・飲食サービスなど多くの業種で減少した。9月の雇用保険受給者は、前年を上回った（前年比33.3%）。

（図表9） 雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2020年 1～3月	4～6月	7～9月	2020年 7月	8月	9月
有効求人倍率	1.30	1.06	1.03	1.04	1.04	1.03
完全失業率	2.1	2.4	n. a.	—	—	—
雇用保険受給者	〈19.4〉	〈20.6〉	〈33.3〉	〈16.3〉	〈20.4〉	〈33.3〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率、雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

8月の常用雇用指数は、前年を下回った（前年比▲0.9%）。業種別には、教育・学習支援などが前年を上回ったが、宿泊・飲食サービス、製造業などは前年を下回った。

8月の所定外労働時間は、前年を下回った（前年比▲7.1%）。業種別には、運輸・郵便などが前年を上回ったが、製造業や宿泊・飲食サービスなどは前年を下回った。

（図表 10）雇用関係指標（その 2） 2015 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2019年 9月	12月	2020年 3月	2020年 6月	7月	8月
常用雇用指数	1.2	1.4	0.9	▲1.6	▲1.2	▲0.9
所定外労働時間	▲7.3	▲10.9	▲6.2	▲19.3	▲9.9	▲7.1

〈資料〉山形県

8月の現金給与総額（名目賃金指数）は、建設業などは増加したものの、製造業や卸・小売などが減少したため、前年を下回った（前年比▲3.2%）。

8月のきまって支給する給与は、前年を下回った（前年比▲2.9%）。

（図表 11）所得関係指標 2015 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2019年 9月	12月	2020年 3月	2020年 6月	7月	8月
現金給与総額 （名目賃金指数）	0.7	3.6	▲1.0	▲3.2	▲5.5	▲3.2
きまって支給 する給与	0.9	1.5	▲1.3	▲3.1	▲3.3	▲2.9

〈資料〉山形県

5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

10月の企業倒産（負債額 10 百万円以上）は、件数（4 件）、負債総額（4.6 億円）とも前年同月（倒産件数 2 件、負債総額 0.5 億円）を上回ったが、いずれも低水準に止まった。

（図表 12）企業倒産 件、億円

山形県	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 8月	9月	10月
件数	6	1	2	5	1	4
負債総額	4.2	3.0	0.4	3.1	3.8	4.6

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回った

9月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、エネルギー価格の下落などから、全体でも前年を下回った(前年比▲0.5%)。

(図表 13) 消費者物価指数

2015年基準、前年比、%

山形市	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 7月	8月	9月
総合	1.0	0.1	▲0.5	0.0	▲0.3	0.1
生鮮食品を除く総合	0.9	▲0.1	▲0.6	▲0.4	▲0.9	▲0.5

<資料>山形県

7. 金融

9月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った(前年比7.9%)。また、9月の県内貸出(銀行+信用金庫)も、前年を上回った(前年比3.9%)。

この間、8月の貸出金利は前月から低下した(前月比▲0.005%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2019年 12月	2020年 3月	6月	2020年 7月	8月	9月
実質預金+CD (未残前年比)	0.9	0.8	5.6	6.7	7.5	7.9
貸出金 (未残前年比)	▲1.0	▲1.6	2.2	2.9	4.0	3.9

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2019年 10~12月	2020年 1~3月	4~6月	2020年 6月	7月	8月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.003	▲0.004	▲0.022	▲0.014	▲0.004	▲0.005

8月末水準
0.965%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004